

家地主共が農民を搾取するための機嫌にすぎないで、大地主の出店である帝國農會の如く、吾々の切實な要求闘争であり全體的に闘かされた農民復権一箇年産押禁止法に異議を表明し、數年以前農會に提案された小作法案に對しても死物狂ひで反對したのである。殊に最近に於ては軍部、官僚、アツシヨ共の手足となつて農民を反動の下にツナキ搾取の餌にシバリつりようとしてゐるのであるし、農會の宿作発見の如きは徴收率を徹底的にゴマカシて地主の小作米収奪に加擔する有様である而かも吾々が農會費の支拂に困るのも顧みず彼等は且ちに動産を差押へ脱賣するか如き横暴を取つてするのである従つて地主のため農會の農會廢止のためには闘争を押し進めることではなれない。そのために當面農會内の凡ゆる問題を取り上げて闘かひ農會員を我々の側に獲得することに努めねばならぬ。

実行方法

イ、農會總代の地産協調會を聞き、村農會に於て調査しバクロ
 すること

ロ、ピラ、傳單、村民大會等によつて闘争を大衆的にマキ起す

小作米徴免闘争に關する件

小作米が高いために豊平にも吾々は米徴免を食ふことが出来ない吾々が働らいても働らいても生活が楽にならないのは何よりも先づ高い小作米を地主に搾り取られるためである。そして小作米が高いために借金を負はねばならぬし、税金も納められないのである。そこで吾々は豊作の年にも小作米をマケて呉れと地主に要求してゐるのである。今年には水害で田が腐り大嵐で稻の花は、ふつ飛んだ上に最近アハヨタウ虫が蔓延して稻を喰ひ荒してゐる。今